

※解禁日時が変更になりました

解 禁 日 時
新聞・テレビ・ラジオ・インターネットとも 平成28年12月15日（木）午後5時

資料提供	
平成28年12月13日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (下江・松井)
電 話	0857-27-6711

青谷横木遺跡から古代の『女子群像』の板絵が見つかりました。

～国内では国宝「高松塚古墳壁画」に次ぐ2例目～

鳥取県埋蔵文化財センターは、一般国道9号（鳥取西道路）の改築に伴い、平成25年度から平成27年度にかけて青谷横木遺跡の発掘調査を実施し、古代の官道「山陰道」やそれに接続する条里遺構、さらに県内一の出土量を誇る多量の木簡や木製祭祀具を発見しました。

現在、整理作業を実施していますが、その過程で新たに墨で描いた古代の『女子群像』の板絵を発見しましたので、下記のとおり記者発表を行います。

御多忙な時期ですが、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

記

1 日 時 平成28年12月14日（水）午前10時から正午まで

2 場 所 鳥取県庁第2庁舎 **4階 第32会議室**（鳥取市東町一丁目271番地）

※ 記者発表を行う場所（部屋）を変更しました。

3 板絵について

- (1) 7世紀末～8世紀初頭に築造された古代の官道「山陰道」と10世紀代につくられたと考える条里遺構の交点にあたる箇所から出土。
- (2) 古代の『女子群像』としては、国内では国宝「高松塚古墳壁画」（奈良県、7世紀末～8世紀初頭）に次いで2例目の出土。ただし、墨書した板絵での出土は全国初。
- (3) 国宝「高松塚古墳壁画」等と共に、古代における東アジア世界での絵画表現を比較検討するうえで貴重な資料となる可能性が高いので、現在、考古学だけでなく美術史等の関連分野を含めて、板絵表現の価値や青谷横木遺跡から出土した意義について詳細な調査を行っているところ。その調査成果の速報を記者発表するもの。

* 関連する中国大陸・朝鮮半島系の絵画表現のある銅板（破片）についても紹介。

※銅板に関する資料を追加しました。

なお、画像が必要な場合、12日（月）以降、文化財課【担当・北、(0857) 26-7932】にて対応いたしますので、ご連絡ください。

4 群像の写真など

別紙資料参照 **※写真の変更及び追加をしています。**

5 その他

記者発表は、仏教美術史の第一人者である百橋明穂先生（^{どのはしあきお}神戸大学名誉教授）に同席いただきに行いますので、百橋先生に対する取材は記者発表当日にお願いします。 **※追加情報です。**